事業所における自己評価結果(公表)

令和2年度(令和3年1月実施)

_____ 放課後等デイサービス ハッピー・シード

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|---------|----|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | 1 | 0 | ・活動内容によっては接触などの事故がないように配慮している |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 8 | 0 | 0 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適 切になされているか | 5 | 3 | 0 | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 6 | 2 | 0 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 8 | 0 | 0 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか | 2 | 4 | 2 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 しているか | 7 | 1 | 0 | |
| 適切な支援の | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス 計画を作成しているか | 8 | 0 | 0 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された アセスメントツールを使用しているか | 4 | 4 | 0 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 8 | 0 | 0 | ・コロナ禍でプログラムが制限されることが多いが、月 間予定を作成し、固定化を防止 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組 み合わせて放課後等デイサービス計画を作成してい るか | 8 | 0 | 0 | |
| 提供 | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | 1 | 0 | ・毎日、ミーティングの場を確保し、意見交換を行っている |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有 しているか | 3 | 5 | 0 | ・送迎業務があるため振り返りできないことが多い |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか | 4 | 4 | 0 | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか | 7 | 1 | 0 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 8 | 0 | 0 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ど もの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 5 | 2 | 対象者なし |

| _ | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか | 4 | 3 | 1 | ・対象者なし |
| | 24 | 学校等を卒業し、放課後等デイサービス事業所等から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供する等しているか | 0 | 6 | 2 | ・情報提供の準備はできているが、対象者がいない |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | 4 | 0 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか | 0 | 3 | 5 | ・必要性がないと思われる |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 5 | 2 | ・人員不足のため参加できるときに参加 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | 0 | 0 | ・日々の活動をメールにて保護者に伝えている ・気づきについては小さなことでも伝え、情報共有でき るように心がけている |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 3 | 3 | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 3 | 0 | ・必要に応じて行っている ・日々の保護者との会話や面談の中で助言を行ってい る |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する 等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 2 | 6 | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか | 1 | 3 | 4 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 8 | 0 | 0 | ・留意している |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮をしているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 0 | 3 | 5 | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 7 | 1 | 0 | ・職員には周知している |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか | 6 | 2 | 0 | ・定期的に訓練を行っている |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか | 7 | 1 | 0 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 6 | 2 | 0 | ・研修等にて身体拘束を行う場合について理解 ・身体拘束の対象者がいない |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか | 0 | 5 | 3 | ・対象者がいない |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか | 7 | 1 | 0 | ・報告書を作成し、回覧・閲覧にて周知している ・事例をすぐに職員間で共有し、再発を防止している |
| 1 | | | | | | |

●総括 職員評価表については、職員間の認識のズレは見られなかったので特に改善すべき事項はない。 工夫している点ついては、主なものについては上記の表に記載している通り。